オリーブについての６つのはなし
6 THINGS TO KNOW ABOUT OLIVE

5. オリーブという希少資源の有効活用

オリーブは希少な木材として知られています。数百年、数千年単位で生きるオリーブの木は、基本的にオリーブの実やオリーブオイルを採るために栽培されています。オリーブ農家によって代々大切に育てられてきたその木は、もう実をつけなくなったり、不可抗力で倒れたりしたときにのみ、イタリア政府の許可のもと、伐採することができるのです。そして伐採した木は、木材として使用できるようになるまで、数年にわたって適切な乾燥が必要となります。
私たちが極力無駄を出さない製法にこだわっているのは、環境保全の観点からはもちろんのこと、オリーブという希少な木材をできる限り有効活用するためでもあるのです。